

'69

# 会報



THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA

## 鶴岡ロータリー

第 496 号

1969.3.25 (火) 晴

例会場 鶴岡市本町2丁目 ひさごや

事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ㊤ 5775

### 四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか  
is it the truth?
2. みんなに公平か  
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか  
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか  
will it be beneficial to all concerned?

### 「参加し、敢行しよう」

12月	地区別順位 53位	会員数 63名	出席率 85.71%	前月順位 66位
-----	--------------	------------	---------------	-------------

卓 話 梅 林 め ぐ り 佐藤伊和治君

#### 出席報告

本日の出席 会 員 数 62名  
出 席 数 43名  
出 席 率 70.97%

欠 席 者 張君、長谷川君、林君、平田(圭)君、平田(貢)君、海東君三井(徹)君、中台君、岩網君大竹君、齋藤(信)君、佐藤(昇)君、黒谷君、篠原君、新穂君、小野寺君、藪田君、今野君、阿宗君、中台君

前回の出席 前回出席率 77.42%  
修正出席数 53名  
確定出席率 85.48%

メークアップ 佐藤(伊)君—東京日本橋RC  
大竹君—酒田RC  
阿部(襄)君、林君、  
佐藤(忠)君—鶴岡西RC

ビジダー 広田勇一君、山形西RC  
帯谷義雄君、五十嵐卓三君  
栗本敏直君—鶴岡西RC

ソング 我等の生業 リーダー 三井 健君

司 会 会長 石黒慶之助君

#### 会長報告

★私達に残された大きな仕事として、10周年行事と会員拡大の事です。会員拡大は、R Iより督促をうけており、残された期間で会員拡大をはかりたいと思います。先般、皆様より御協力を得まして、数名の方の御推選を受けております。職業分類委員会やら、会員選衡委員会の御審議により、又、理事会もこれを承認しました。候補者の名前を公表する予定でしたが、印刷の都合上、次回例会に配布いたしますので御了承ねがいます。

★次回例会4月1日、会津若松において会長幹事のインターンテーターンティングがございすので欠席になります。司会は副会長がやりますので御了承ねがいます。

会報はご家族みんなでよみましょう

★金井君、先般私の兄の死亡に際しては、クラブより供物、弔問下され厚く御礼申し上げます。

## 梅林めぐり

佐藤伊和治君

梅が咲いたとの便りを受けて、心落ちつかず社用の寸暇をさいて、2、3の梅林を覗て廻ることを思いたった。時は早春、尤も詩情にみちた季節、2月24日朝、空は曇り時折り雪音が降る。お昼過ぎ仙台駅におりた。晴れていたが寒さはきびしい。

### 大学校舎の在り方

梅の都、水戸に行くには3時間の待ち合せがあるので、車を青葉山公園地帯に飛ばして一巡した。案内した友人、武田君は、1々丹念に説明してくれる。とても愉快だ。

真新しい立派な建物が、点々として山上に輝いている。これが新しい東北大学の校舎だという。これは日本一の校舎だというすばらしい環境とほれほれした。凡そ、大学が街のまん中にあることは、如何にもまがぬけている。附属病院も、此処に移すべきだと言ったら、彼は病院だけは街の中がよいでしょう、と反対していた。森の都、仙台は、この学校のあり方一つで、愈々生きてくる。本当によいものを見せてもらったと、厚くお礼を述べた。

梅の都、水戸についた頃は、既に暗かったので、1泊した。この度のことで水戸ロータリークラブ会長、加藤要治様、や会員諸兄には、たいへんお世話になりました。先に厚くお礼申し上げます。梅林の同志、吉村龍次様にも大いに激励されました。

### 弘道館公園の特色

翌、25日は、朝9時に宿を出て、水戸城趾のほりを通って、弘道館正庁（学校御殿）の正面の門に入った。

陽が、やんわりさし込んでいたが、ここも風はとても寒かった。然し、2、3歩入った瞬間、何んとも言えない感に打たれた。まず園内を一巡した。玉砂利をふみしめながら。清潔そのもの、老木、古木、の梅だけ20数種類、300本位、植えられて、紅梅又白梅、清香が、庭内いっぱい満ちあふれていた。ここ

弘道館公園を訪れて、僕は生きてよかったとさえ思った。

資料によると、ここは天保12年（1841年）水戸藩公九代の徳川齋昭（烈公）が、水戸藩文武総合教育の場として、建てたもので、当時18ヘクタールの拡大なもので、水戸武士の勉強の道場であったという。この正庁の他に文館、武館、医学館、薬草園、天文台、蘭学局、などもあったのだが、明治元年（1868年）勤皇佐幕の兵火にあい焼失して、この正庁だけが残って、現在のものは、1ヘクタール程度の広さで、国の特別史跡に指定されている実に美しい。それから、庁内に入ったが、歴代藩公や、先生達の肖像を、堂々とかかげ、遺墨、遺品、をきちんと陳列してある。

水戸城は、770年前、馬場氏によって、築城され、その後、佐竹氏に変わったが、徳川家康が、佐竹氏を秋田に移し、家康の第十一子徳川頼房を慶長14年この城主となし親藩、副将軍とした。以来、綿々として培はれた、水戸精神の風格の跡、充分と見ました。館中に陳列されている遺墨の2、3を筆記した。

### 弘道館の梅を賞する詩

徳川齋昭（水戸烈公）

弘道館中一樹の梅  
清香馥郁として十分に開く  
好文あにこれ感無からんや  
雪裡春を占い天下の魁  
（好文とは梅のこと）

更に藤田東湖に至っては、

風塵色を弁ずるも  
いづくんぞ天地の心を知らんや  
と墨痕烈々たり。

弘道館公園の特色は、周囲が白塗の土塀ががっちりかこまれていること、更に植木が梅の樹だけ、中には130年の古木があること、白く又紅かく、ほのかに咲いている点にあると思う。

水戸ロータリークラブ会長、加藤要次さんに実に立派で尊いものだ、と申し上げたら、誠にお恥かしい次第で、と謙遜されますので若い人達にわかるとか、わからないとかは問題にすべきではない、私達を始め、先人のあとをたずねるのに、先人を偶像化して、考える人は、もう誰れもない。唯先人が如何なる時代に、如何なる生活をし、そして人間として如何なる人物であったかをたずねるのだ

から、価値あるものは立派に保存すべきだ、と歎談しました。

### 鶴岡市致道館の復現

鶴岡市において、現在、致道館の復現に着手しておられるわけですが、この弘道館は、参考にするに充分の値があることを申し上げたい。

### 市民の偕楽園の雄大さ

ここをはなれ去ることを惜みつつ私達の車は偕楽園の表門に到着した。園内に入れば、右手はうっ蒼たる杉林で、左手が見渡す限りの梅林であった。梅林は、今を盛りと見た。

風は依然としてつめたいが、観梅する人達は数千人、全面芝生、一番奥まったところに好文亭があり、千波沼を見おろして、西西北方に桜山丘陵がある。広さは11ヘクタール

(33,500坪) 九代徳川斎昭(烈公)が、弘道館建設と、同年、天保12年(1841年)着工し翌13年7月に完成、梅3,000本余り、30数種類。見晴らしの広場には、宮城野萩、100株ばかりを混植し又霧島さつき、20余株を植えて、春、夏、秋と開花させる。民衆とともに楽しむための造園、と園内の「偕楽園記」の碑文に誌してあった。

現在は、紅梅、白梅、一斉に開き、何んとも表現し得ない美しさだった。沈黙のほほえみか、静かなる闘魂か、梅は特異の美しさを持っている。梅の樹は、誠に優雅である。梅まつりは、2月20日から、3月21日まで、数十万人が群れ集う由。N・H・Kも、之れを見のがさないで、小屋がけの設備を持っていた

特に目についたことは、古木、老木、の中に結婚記念日、にと2人の名札をつけたり、誕生祝、の名札を明記した幼樹が少くないということだ。そして、尤も嬉しかったのは、全庭、極めて清潔であることと、掃除しているのが、学生であったことです。そして、スピーカーから流れ来る音楽は、琴の音一色であった。

水戸ロータリークラブに、マークしたとき渡部パストガバナーが、熱烈に、学校争動を論じ、最後に、我々ロータリアンは、インタークト、並にローターアクトに、もっともっと真剣にとりくまなければならぬと、30分間、論述して、一同を感銘させました。

鶴岡に一大梅林を市民の手で造れ

僕は鶴岡に是非、梅林を提案したい。例えば鶴岡公園のテニスコート、バレーコートのあたりは少し狭いが、ここを梅林にしてはどうでしょうか。ばらは誠に立派だ、桜も、既に名所である。中を梅林にして、美しく風格のある鶴岡公園にしたいものだと考えます。それは、市民憲章第1条の、実行と考えて、市民みんなの手で、実行すべきでないでしょうか。

この際、偕楽園を一つの参考として、鶴岡独特の美しい鶴岡公園にしたいものと痛感するのです。横浜大倉山の梅園、熱海の梅林どれも寒風と降雪のためか、少し色あせていたが、あれだけの感銘を受けるのは梅の特異性と考えたい。

### 鶴岡は尤も適地

これが、鶴岡地方であれば非常に幸なこと、寒さも、降雪も、お彼岸で、一応納ってその後の開花になるから、梅花は、色さえるし、果実は立派に結実します。水戸市のデパートの食品売場は、お菓子でも、何んでも、梅の水戸、水戸の味で、売り込んでいました

### 結 び

終りに、重ねて強調したい、美の本質、美の科学性、美の哲学は暫くおくとしても、桜は、昔ながらの山桜はいざ知らず、染井村の植木屋さんが、朝鮮済南島から移植したと称される、所謂、染井吉野桜は、現在日本全国至るところに咲き誇っていますが、この桜花は、只、爛漫と誇るだけで、どう見てもアメリカ人には、ぴったりとふさわしい。

ワシントンのポトマック湖畔は、その代表であろうか。アメリカ人は外観を主とする人種である。ワシントンの空は、実に美しいから、彼等が喜ぶのは当然であろう。この染井吉野桜を、山野にはなく街の真中に咲かせることは誠に味気なく、そうぞうしく恰かも大学の校舎が街の真中を占拠しているようなものでしょうか。梅は、東洋人のものである東洋人、特に日本人は、物と心と一如に観る人種である。外観と同時に、魂を観なければ心落ちつかないのである。

長き寒雪に堪えて、春に魁けて、ほほえみ格調高き清香を発ちながら、静かに結実する。そして、自慢顔をすることを全然知りません。飽くまでも、高く静かなる闘魂といわんか。梅こそ、将さに日本人の花である。

この梅を、致道館庭園に更に鶴岡公園に、更に亦広大な山に、植え尽して、鶴岡市観光地の中心にせよ、と叫びたいのです。

#### 附 則

今一ことつけ加えさせていただきます。サクラを日本人のシンボルとしたのは明治時代に入ってからのことです。大官人の「サクラかざし」は実は我が「梅」だったそうです。

「花は桜木人は武士」「数鳥の大和心を人間はば朝日に匂う山桜花」は確かにあの可憐極まりない山桜であって今の染井吉野桜では断じてありません。それを明治時代に入って以来終戦に至るまで強引に「花は桜木人は兵隊」にして仕舞ったのです。

真の武士道美学においては、「死ぬことではなく、よく風雪に耐え常に緑、一剣君恩に答う」と武士のシンボルは「松」であったのです。

このような歴史的過程は暫くおくとし、最も大切なことは真に美しきものは何にかということです。現在の染井吉野に真の美を感じますか。パット咲きパット散る花よりだんごではないでしょうかあじけなくそらぞらしとまで極言する人もおります。

ここに至って私は我等の梅林こそ我等日本人のものであって日本人の美的感覚にぴったりしたものと確信します。私は水戸の先人と水戸市長と水戸ロータリークラブ諸兄に甚深の敬意を表する次第であります。

#### 高校生ロータリー

三 浦 岩治郎君

先生を恩師とも思わず、学問の一員の相手としている一部の大学生を除いても、一般学生の考へ方の急激な変化を招来しておる現代を見て、孫（東京の高校二年）の考へはと常々心配しておったが、時折の通信には「ケバ棒をふるう大学生の行為には反対」だと言っておるので一応安心しておった。

過般上京の節たまたまロータリーの話が出たが「ロータリーは金持で暇人のやることでもっと社会で困っている人を援助すべきだ」との意味の発言があったので息子は、そんなものでないと説明したが、物足りないので、私はRCの発祥の由来と現況を話すと共に四部門の奉仕の内容を解り易く説明した。殊に

社会奉仕の点に力を入れ精しく話をした。

そこで「それなら友人と蔵王に行くのをやめて困っている社会の人を救済したら」と痛い処をタタいて見た、困る人は何れの時代でも必ず相当人数おり、これは国が救済すべきだが、国民から無限に税金をとる訳にも行かないから我々RCは、一体となって、各種の奉仕をしておる。

お前が何とか親の御蔭で生活出来れば、充分感謝し、勉強と遊びをしながら、その一部でも社会のために奉仕することだ。

「そんなことが解らないのなら、多額の金を使かっての蔵王行きも、大学行きも止めたらどうだ」と結論を出したら、やっと解ってもらえた様子であった。

その後蔵王に着いた時も、帰京した時にも電話して来たことは、少くとも一部分位は解ったものと想像し、会話の大切なことを痛切に感じた。

親の言うことには、よく反対するものだが私の言うことは、よくきいてくれるので、今後も学生のあり方や、社会に対しての考へ方を、書きつづけ社会の人に親まれ、且つ役立つ人間になる様、一層の努力を要するものと痛感した次第である。

#### 幹事報告

会報到着 石巻RC、天童RC

チャーターナイトの御案内

岡山東RC・岡山北RC

6月14日 岡山市民会館

登録 ¥3,500 12時30分

終了 18時30分

#### スマイル

金井君、無事葬儀終了され  
栗本（西）会員、早退の為  
五十嵐卓（西）会員、遅刻の為

#### 献 立

ライスカレー、サラダ